

命をつなぐ市立四日市病院で、看護師勤めが続かない

看護職員の採用者・退職者数

(市立四日市病院提供資料より)

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度
採用者数	49人	62人	55人	44人	54人	56人
退職者数	38人	46人	51人	44人	52人	

- 意欲と希望に燃えて看護師になった方々が、どうして毎年こんなに大勢辞めていくのか
- ご本人にとっても、病院にとっても大きな損失
- 看護師の労働環境改善やモチベーション維持が必要では ⇒ 今回の一般質問

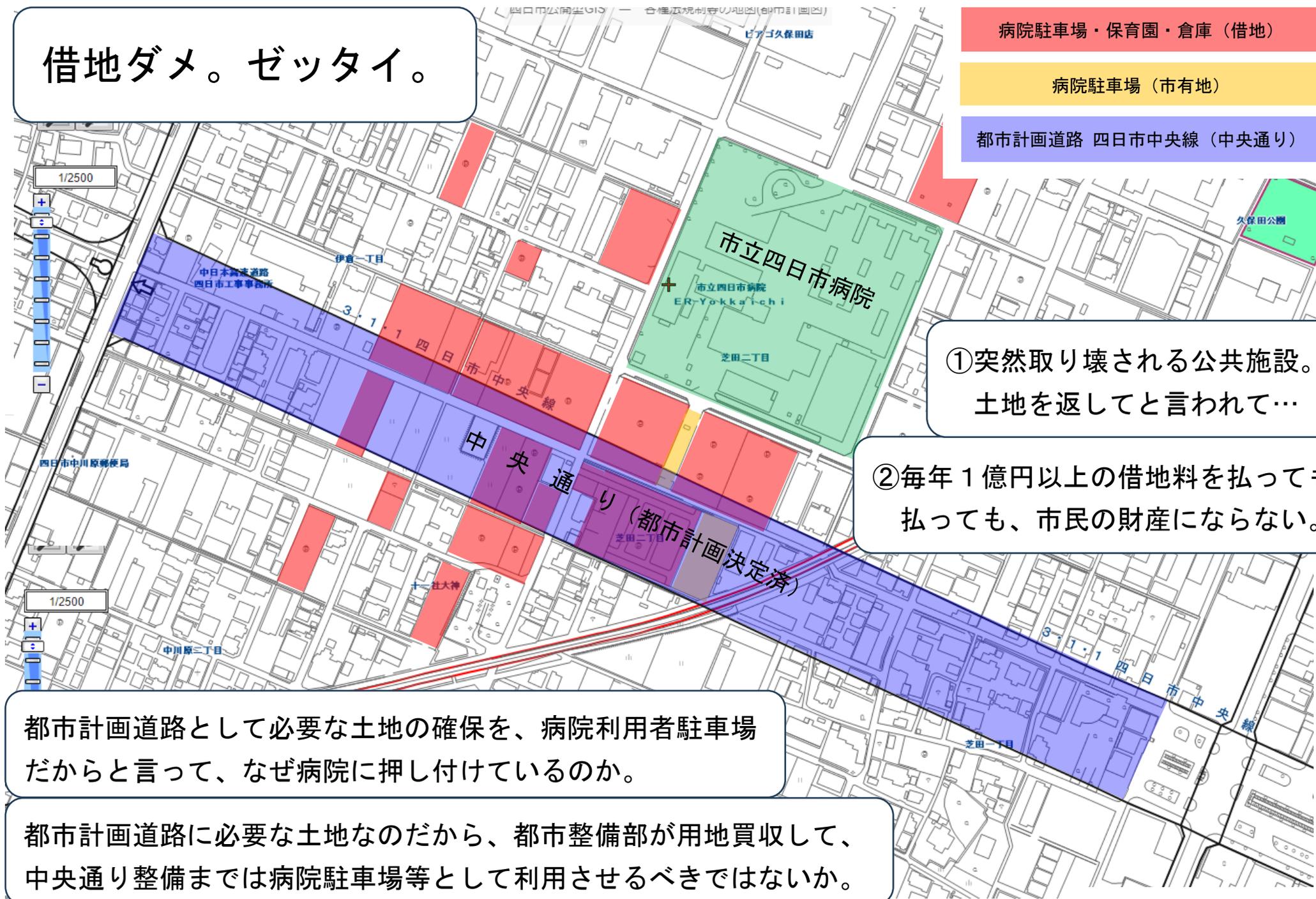
現在の看護師の各種認証資格

	特定行為研修 修了者 国	専門看護師 民	認定看護師 民	診療看護師 (NP) 民	日本看護系大学協 議会ナースプラク ティショナー (JUNPU-NP) 民
認証機関	厚生労働省	日本看護協会	日本看護協会	日本NP教育 大学院協議会	日本看護系大学 協議会
教育機関	338機関 大学32、大学院17、大 学病院52、病院216、 医療関係団体20、専門 学校1	112大学院	A課程(特定行為研修な し)24機関 B課程(特定行為研修あ り)26機関 ※A課程2026年度終了	13大学院	大学院
教育内容	共通科目250時間＋ 区分別科目	26単位または38単位	A課程:6か月～1年 (600時間以上) B課程:1年以内 (800時間程度)	2年	2年(46単位)
実務経験	概ね3～5年	通算5年以上	通算5年以上	通算5年以上	通算5年以上
修了者数	6,324名(2022.9)	2,901名(2022.11)	A課程:20,396名 B課程:1,859名(2022.11)	670名(2022.3)	
資格の 目的	2025年に向けて、さら なる在宅医療等の推 進を図っていくため には、個別に熟練した 看護師のみでは足り ず、医師又は歯科医 師の判断を待たず に、手順書により、 一定の診療の補助 を行う看護師を養 成し、確保していく 必要がある。	複雑で解決困難な 看護問題を持つ個人 、家族及び集団に対 して水準の高い看護 ケアを効率よく提供 するための、特定の 専門看護分野の知 識及び技術を深め、 保健医療福祉の発 展に貢献し併せて 看護学の向上を図 る。	特定の看護分野にお ける熟練した看護技 術及び知識を用いて 、あらゆる場で看護 を必要とする対象に 、水準の高い看護実 践のできる認定看護 師を社会に送り出す ことにより、看護ケ アの広がりや質の向 上を図る。	患者のQOL向上の ために医師や多職 種と連携・協働し、 倫理的かつ科学的 根拠に基づき一定 レベルの診療を行 うことができる 看護師	

**ナースプラクティショナー
(NP)は2団体で認証**

出典：規制改革推進会議 医療・介護・感染症対策ワーキンググループ ヒアリング
 新たな資格制度創設に対する日本医師会の考え 令和5年2月 公益社団法人日本医師会

借地ダメ。ゼツタイ。



病院駐車場・保育園・倉庫（借地）

病院駐車場（市有地）

都市計画道路 四日市中央線（中央通り）

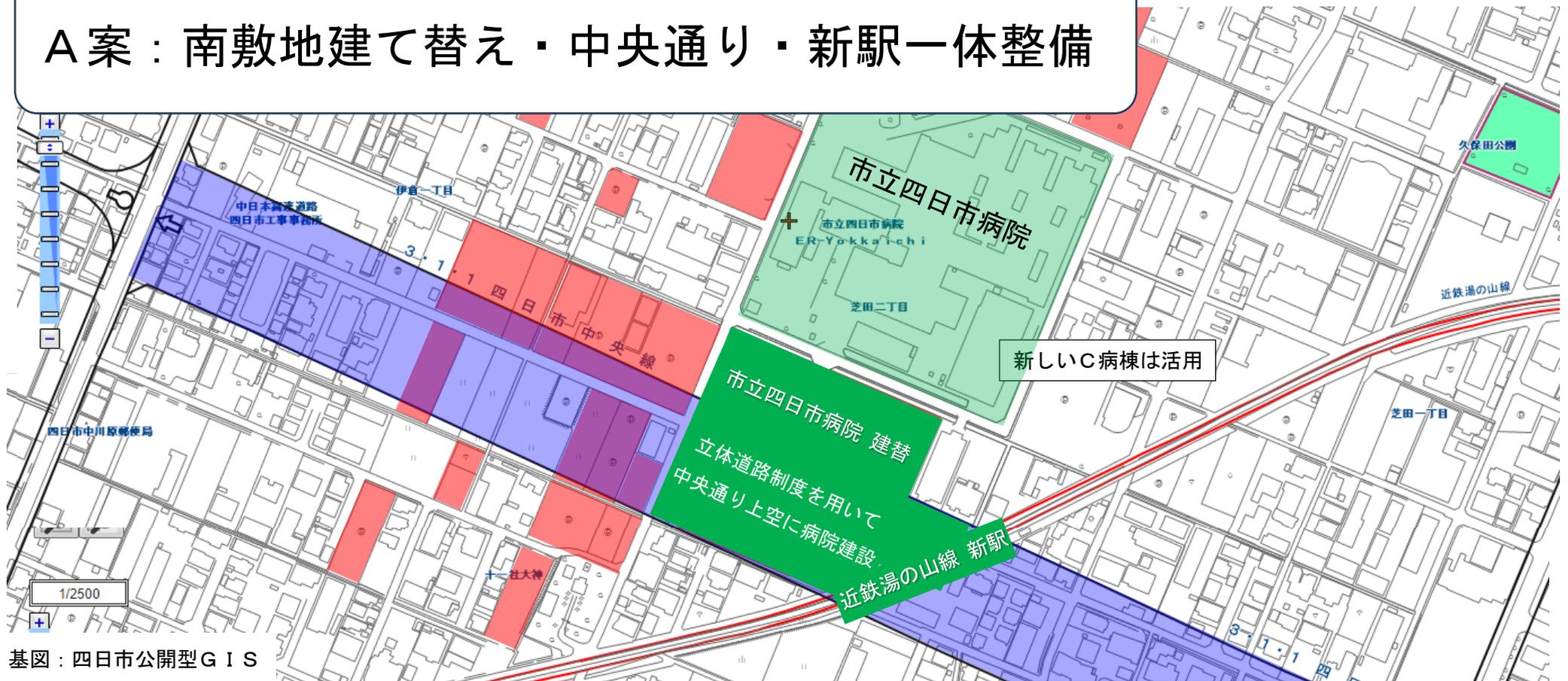
①突然取り壊される公共施設。
土地を返してと言われて…

②毎年1億円以上の借地料を払っても
払っても、市民の財産にならない。

都市計画道路として必要な土地の確保を、病院利用者駐車場だからと言って、なぜ病院に押し付けているのか。

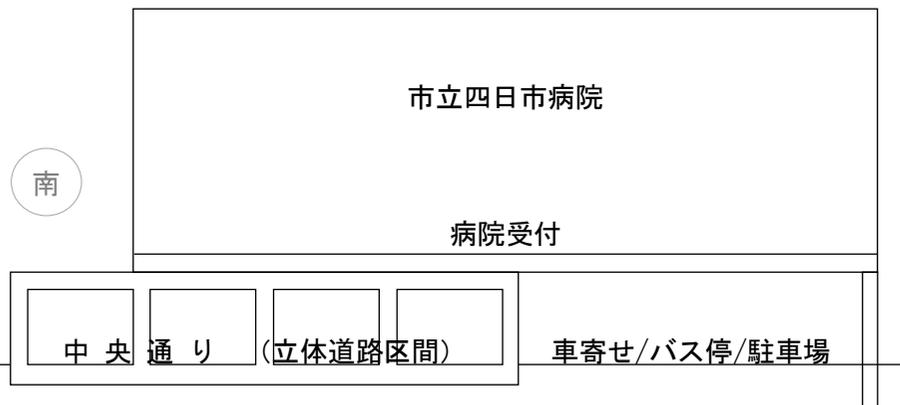
都市計画道路に必要な土地なのだから、都市整備部が用地買収して、中央通り整備までは病院駐車場等として利用させるべきではないか。

A案：南敷地建て替え・中央通り・新駅一体整備

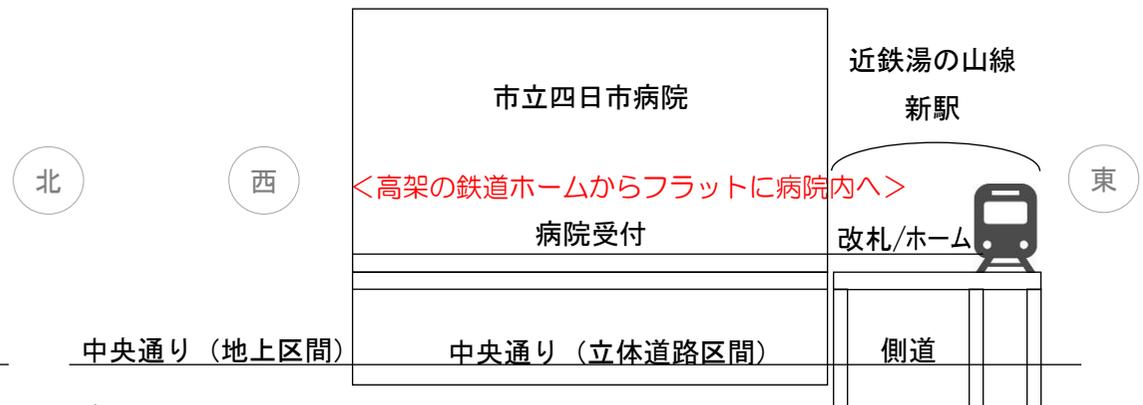


基図：四日市公開型GIS

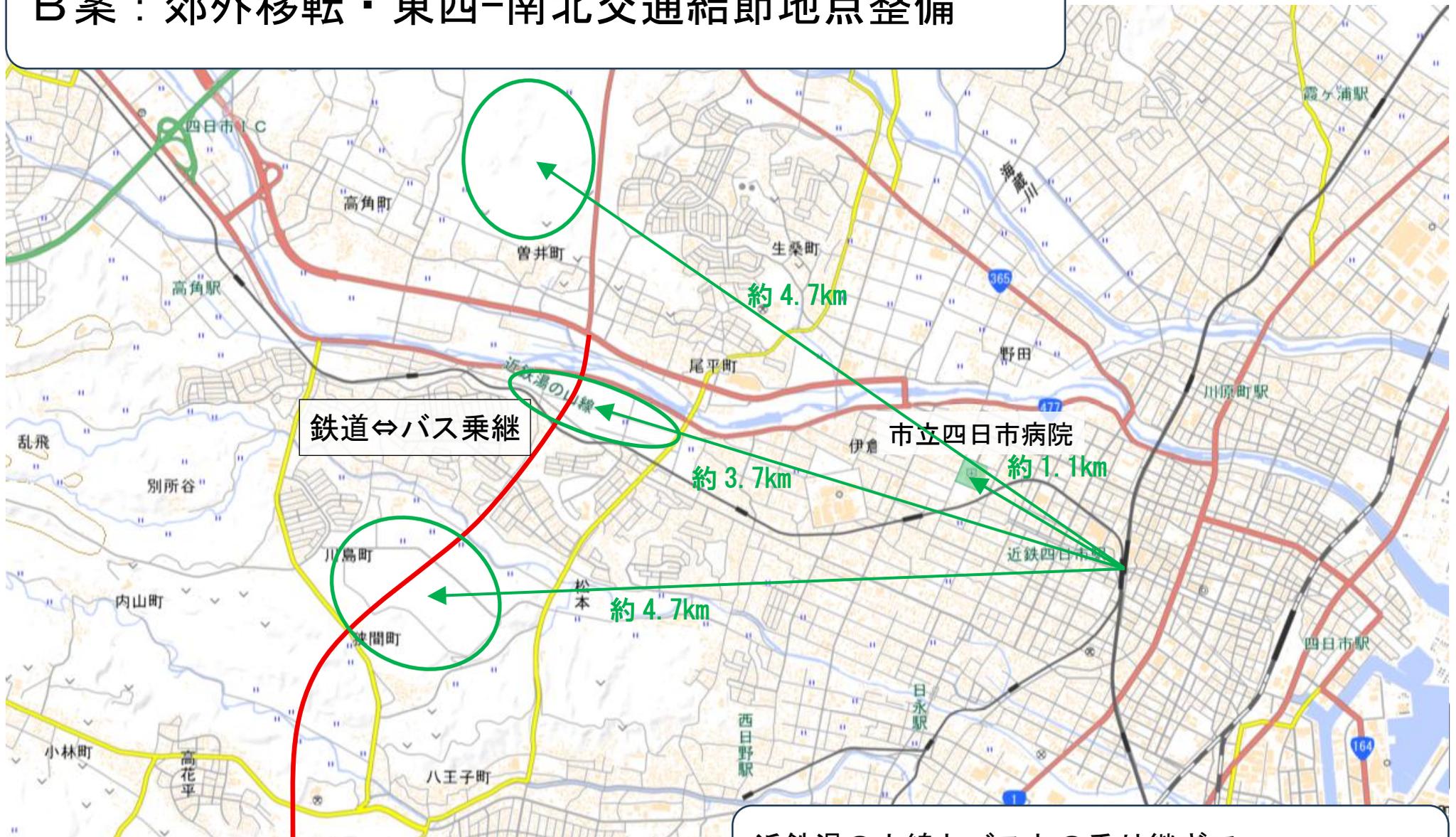
立体道路活用案の南北断面



立体道路活用案の東西断面



B案：郊外移転・東西-南北交通結節地点整備



近鉄湯の山線とバスとの乗り継ぎで、
鉄道乗客数確保と面的な交通環境の改善。

まとめ

A案：南敷地建て替え・中央通り・新駅一体整備

B案：郊外移転・東西-南北交通結節地点整備

どちらも、用地買収が肝

借地はダメ：地権者の事情で、時に公共施設の閉鎖に追い込まれる

A案（現地建替え）でも、B案（郊外移転）でも、
必要な区域の用地買収を完遂させる、行政の強い意志が必要
都市計画道路用地を確保すべきは、病院か、都市整備部か？

既存の交通インフラ（鉄道等）を最大限有効活用する

公共交通維持のための公共負担を増やさない（公設民営は最後の手段）

鉄道の民設民営が持続可能な環境整備（新駅整備、公共施設配置等）

病院倒産時代に生き延びるため、広域的な利便性を持つ病院に